

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 大成温調株式会社
 コード番号 1904 URL <https://www.taisei-oncho.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 水谷 憲一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 岡田 浩二
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け) ※オンライン開催

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	48,633	△16.3	1,302	△30.7	1,447	△32.1	1,139	△22.9
2020年3月期	58,074	5.9	1,879	△4.7	2,132	△1.8	1,477	161.0

(注) 包括利益 2021年3月期 971百万円 (△0.1%) 2020年3月期 972百万円 (141.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	174.43	—	4.8	3.4	2.7
2020年3月期	226.10	—	6.4	4.7	3.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 20百万円 2020年3月期 48百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	39,988	23,982	60.0	3,671.05
2020年3月期	44,839	23,468	52.3	3,592.33

(参考) 自己資本 2021年3月期 23,982百万円 2020年3月期 23,468百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	7,558	△2,269	△495	12,983
2020年3月期	△563	123	△773	8,218

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	百万円	%	%
2020年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	457	31.0	2.0
2021年3月期	—	0.00	—	72.00	72.00	473	41.3	2.0
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	72.00	72.00		92.2	

(注) 2021年3月期における1株当たり期末配当金については、70円00銭から72円00銭に変更しております。詳細については、本日(2021年5月13日)公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,500	3.8	550	△57.8	730	△49.6	510	△55.2	78.07

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	6,882,487株	2020年3月期	6,882,487株
2021年3月期	349,658株	2020年3月期	349,583株
2021年3月期	6,532,834株	2020年3月期	6,532,938株

(注) 当社は、2021年3月期より株式報酬制度を導入しており、当該株式報酬制度の信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託口）が保有する当社株式39,400株を考慮して期末自己株式数、期中平均株式数を算定するための控除する自己株式数に含めて計算、記載しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	37,453	△20.7	901	△35.2	1,136	△42.9	933	△33.8
2020年3月期	47,239	6.3	1,391	△9.9	1,990	13.6	1,410	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	142.97	—
2020年3月期	215.98	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	35,489	23,035	64.9	3,526.14
2020年3月期	41,394	22,667	54.8	3,469.78

(参考) 自己資本 2021年3月期 23,035百万円 2020年3月期 22,667百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,500	10.8	500	△44.5	700	△38.4	500	△46.5	76.54

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の個別業績予想の記載を省略しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	24
5. 補足情報	26
個別受注工事高、完成工事高、繰越工事高の状況	26

1. 経営成績等の概況

文中における将来に関する事項は、当連結会計年度末現在において判断したものであります。

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言も発出されるなど経済活動全般にわたり大きな制約を受け、大幅なマイナス成長となりました。感染終息の兆しが見えない中、国内経済は出口の見えない状況で推移いたしました。

当社グループの建設業界におきましては、公共投資の継続やコロナ禍を受けた防疫対策・医療体制の推進・再整備、テレワークの拡大に伴うオフィス環境見直しによるリノベーション需要などの市場機会が見込まれる一方、人材不足による労務費の高騰や建設資材の高騰、全般的に弱含む企業収益動向を背景にした民間設備投資の抑制傾向などの懸念材料も顕在化しつつあり、先行き不透明な状況となっております。

当社グループにおきましても、コロナ禍による世界的な経済活動の停滞を受け、顧客企業における設備投資の抑制、案件の延期や工期の遅延等が発生しました。

こうした状況の中、当社グループは2020年4月に新ブランド「LIVZON」を立ち上げ、「たてものを、いきものに」を基本コンセプトとする「総合たてものサービス企業」へ飛躍の一步を踏み出しました。「LIVZON」の旗印のもと、「中期経営計画“大成温調@Version UP計画（2018～20）”」における重点課題である競争力と生産性と企業価値の向上を図り、機能戦略と地域戦略とDX（デジタルトランスフォーメーション）戦略に進化・展開して行くことへの端緒を開いております。

この結果、当連結会計年度の受注高は前連結会計年度比19.4%減の437億54百万円となり、売上高は前連結会計年度比16.3%減の486億33百万円となりました。

次に利益面につきましては、営業利益は前連結会計年度比30.7%減の13億2百万円、経常利益は前連結会計年度比32.1%減の14億47百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては特別利益に完成工事補償引当金戻入額2億68百万円、固定資産売却益57百万円、特別損失に投資有価証券評価損96百万円、関係会社株式評価損59百万円など合計1億89百万円を計上し、また、法人税等4億45百万円を計上した結果、前連結会計年度比22.9%減の11億39百万円となりました。

当社グループは、主に設備工事業を営んでおり、国内においては当社および温調エコシステムズ株式会社等が、海外においては米国、中国、インドおよびフィリピン等の各地域をALAKA' I MECHANICAL CORPORATION（米国）、大成温調機電工程（上海）有限公司（中国）、TAISEI ONCHO INDIA PRIVATE LIMITED（インド）、ONCHO PHILIPPINES, INC.（フィリピン）およびその他の現地法人が、それぞれ担当しております。

現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域において包括的な戦略を立案し、事業活動を行っております。

なお、TAISEI ONCHO INDIA PRIVATE LIMITED（インド）、およびONCHO PHILIPPINES, INC.（フィリピン）につきましては、すでに事業の休止を決定しており、閉鎖に向けた手続きを進めております。

当社グループは主として設備工事業を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「中国」、「インド」、「フィリピン」および「オーストラリア」の6つを報告セグメントとしております。

また、温調エコシステムズ株式会社においては設備工事業のほか、冷暖房機器等の販売をしております。

報告セグメントの業績は次のとおりであります。

「日本」におきましては受注高は354億72百万円となり、売上高は384億0百万円、セグメント利益は9億41百万円となりました。

「米国」におきましては受注高は62億56百万円となり、売上高は62億24百万円、セグメント利益は1億57百万円となりました。

「中国」におきましては受注高は20億25百万円となり、売上高は39億76百万円、セグメント利益は2億16百万円となりました。

「インド」におきましては受注高および売上高はありません。セグメント損失は24百万円となりました。

「フィリピン」におきましては受注高および売上高はありません。セグメント損失は0百万円となりました。

「オーストラリア」におきましては受注高はありません。売上高は32百万円、セグメント利益は10百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債および純資産の状況

（流動資産）

当連結会計年度末における流動資産残高は272億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ66億55百万円減少しております。その主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が86億11百万円、電子記録債権が33億61百万円それぞれ減少し、現金及び預金が48億76百万円増加したこと等によるものです。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産残高は127億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億4百万円増加しております。その主な要因は、土地が18億9百万円増加したことによるものです。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債残高は157億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ54億23百万円減少しております。その主な要因は、支払手形・工事未払金等が49億41百万円、電子記録債務が13億6百万円それぞれ減少し、未成工事受入金が7億58百万円増加したこと等によるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債残高は2億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ57百万円増加しております。その主な要因は、繰延税金負債が81百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産残高は239億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億14百万円増加しております。その主な要因は、利益剰余金が6億82百万円増加し、為替換算調整勘定が1億51百万円減少したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ47億65百万円増加し、当連結会計年度末には129億83百万円（前連結会計年度比58.0%増）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は75億58百万円（前連結会計年度は5億63百万円の使用）となりました。

これは主に資金の増加要因となる売上債権の減少が、資金の減少要因となる仕入債務の減少を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は22億69百万円（前連結会計年度は1億23百万円の獲得）となりました。

これは主に資金の減少要因となる有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は4億95百万円（前連結会計年度は7億73百万円の使用）となりました。

これは主に資金の減少要因となる配当金の支払いによるものであります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率（％）	55.9	50.5	52.3	60.0
時価ベースの自己資本比率（％）	32.8	22.8	24.4	33.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	—	0.3	—	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	—	377.9	—	1,040.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注4）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルスの世界的な蔓延のみならず、今後中長期的な建設投資の減少や市場構造の変化、また少子高齢化社会の進行等社会的な課題が増大する一方、デジタル化社会や脱炭素社会へ向けた取り組み等、事業を取り巻く環境が大きく変化する中で、当社グループとしては、従来のビジネスモデルを構造的に変革しなければ、将来における飛躍的な成長は難しいと考えております。

これらの課題解決に向けて、当社グループは、当連結会計年度から掲げる『LIVZON』ブランドの下、サービスポートフォリオを多角化し『総合たてものサービス企業』へと進化すべく、長期経営戦略『LIVZON DREAM』を策定いたしました。具体的には、①機能戦略、②地域戦略、③デジタルトランスフォーメーション(DX)戦略の3つの戦略を融合することで、当社グループとしての総合力拡充を図ってまいります。これらの実現のために、以下を重点課題として取り組んでまいります。

①機能戦略

- ・サービスポートフォリオ再構築のため、既存設備工事機能は堅持しつつ、経営資源の再配分やその他の機能を担う企業との資本・業務提携の強化
- ・当社グループ総合力を高めるため、相乗補完効果を発揮させ、グループ内で顧客・案件・技術・人材などを情報共有

②地域戦略

(国内拠点)

- ・営業と生産体制の地域格差を是正するため、人材と資金等の経営資源の配分を最適化
- ・収益機会の供給とサービス機能拡充のため、基盤確立地域での体制維持
- ・コア事業基盤体制を確保するため、地域企業との提携強化

(海外拠点)

- ・市場性、経営体制、リスク等を含めた経営資源の配分
- ・BIM等オフショアエンジニアリング体制や現地での事業機会を追求し、M&Aを推進
- ・東南アジアにおける新規検討地域の地域企業と提携

③デジタルトランスフォーメーション(DX)戦略

- ・全社的なDX戦略の構築を進めるため、経営直下のDX推進チームを設置
- ・業務リエンジニアリングによる生産性向上

さらに、昨今大きな関心が寄せられている社会的課題の解決に貢献すべく、下記のSDGs目標を制定してまいります。

- ・気候変動適応型事業の拡大
- ・新型コロナウイルス対応型事業の拡大
- ・ステークホルダー満足の追求

大成温調グループは、2030年までにありたい姿を実現するために、これら事業基盤を構築して課題解決に挑んでまいります。

次期の連結業績の見通しにつきましては、受注高520億円、売上高505億円、営業利益5億50百万円、経常利益7億30百万円、親会社株主に帰属する当期純利益5億10百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,361,365	13,238,291
受取手形・完成工事未収入金等	18,638,473	10,026,521
電子記録債権	5,096,645	1,734,786
有価証券	156,711	1,770
未成工事支出金	992,253	1,067,927
商品	112,781	12,085
原材料	165,839	181,143
その他	562,056	1,201,975
貸倒引当金	△149,868	△184,184
流動資産合計	33,936,257	27,280,316
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,101,871	3,728,718
機械装置及び運搬具	1,431,636	1,403,630
土地	1,909,114	3,718,817
建設仮勘定	6,100	10,500
その他	469,223	466,595
減価償却累計額	△3,574,711	△3,443,769
有形固定資産合計	3,343,233	5,884,492
無形固定資産	498,461	462,465
投資その他の資産		
投資有価証券	4,717,542	4,429,859
長期貸付金	8,745	7,089
退職給付に係る資産	—	112,722
繰延税金資産	727,320	755,987
その他	1,839,689	1,273,607
貸倒引当金	△231,828	△218,431
投資その他の資産合計	7,061,470	6,360,835
固定資産合計	10,903,164	12,707,793
資産合計	44,839,422	39,988,110

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12,021,295	7,079,369
電子記録債務	4,662,002	3,355,986
未払法人税等	309,401	117,961
未成工事受入金	2,229,226	2,987,487
賞与引当金	287,249	286,809
完成工事補償引当金	322,738	58,090
工事損失引当金	85,208	77,727
関係会社整理損失引当金	30,500	30,500
その他	1,262,769	1,793,161
流動負債合計	21,210,392	15,787,094
固定負債		
退職給付に係る負債	13,341	—
その他	147,362	218,646
固定負債合計	160,703	218,646
負債合計	21,371,096	16,005,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,195,057	5,195,057
資本剰余金	5,077,057	5,123,181
利益剰余金	12,991,288	13,673,512
自己株式	△210,485	△256,736
株主資本合計	23,052,917	23,735,014
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	500,127	391,494
為替換算調整勘定	△50,898	△202,130
退職給付に係る調整累計額	△33,820	57,991
その他の包括利益累計額合計	415,408	247,355
純資産合計	23,468,326	23,982,369
負債純資産合計	44,839,422	39,988,110

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年 4 月 1 日 至 2020年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2020年 4 月 1 日 至 2021年 3 月 31 日)
売上高		
完成工事高	56,727,728	47,215,091
その他の売上高	1,346,371	1,418,821
売上高合計	58,074,100	48,633,913
売上原価		
完成工事原価	50,580,528	41,747,840
その他の売上原価	1,082,867	1,183,717
売上原価合計	51,663,396	42,931,558
売上総利益	6,410,703	5,702,355
販売費及び一般管理費		
役員報酬	209,400	230,818
従業員給与手当	1,967,711	1,987,296
賞与引当金繰入額	77,078	82,716
退職給付費用	64,561	83,364
法定福利費	267,062	282,088
事務用品費	150,501	178,471
旅費及び交通費	147,717	93,892
交際費	80,102	37,580
地代家賃	245,338	227,376
租税公課	158,252	150,299
貸倒引当金繰入額	10,074	12,186
研究開発費	25,728	29,314
その他	1,128,002	1,004,224
販売費及び一般管理費合計	4,531,530	4,399,630
営業利益	1,879,173	1,302,724
営業外収益		
受取利息及び配当金	132,189	90,501
持分法による投資利益	48,857	20,259
投資有価証券売却益	13,798	10,105
受取保険金	60,705	132,694
貸倒引当金戻入額	7,750	—
その他	108,364	44,770
営業外収益合計	371,665	298,331
営業外費用		
支払利息	1,171	7,264
デリバティブ評価損	25,740	—
為替差損	13,718	51,561
貸倒引当金繰入額	—	27,025
工事補修費	47,263	43,681
その他	30,656	23,984
営業外費用合計	118,549	153,517
経常利益	2,132,289	1,447,538

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	57,767
完成工事補償引当金戻入額	—	268,672
関係会社整理損失引当金戻入額	11,500	—
特別利益合計	11,500	326,440
特別損失		
固定資産売却損	—	8,685
投資有価証券評価損	11,710	96,210
関係会社株式評価損	—	59,406
原状復旧工事費用	—	25,000
特別損失合計	11,710	189,303
税金等調整前当期純利益	2,132,079	1,584,675
法人税、住民税及び事業税	654,805	369,307
法人税等調整額	152	75,841
法人税等合計	654,958	445,148
当期純利益	1,477,121	1,139,527
親会社株主に帰属する当期純利益	1,477,121	1,139,527

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,477,121	1,139,527
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△385,709	△108,633
為替換算調整勘定	△42,783	△130,676
退職給付に係る調整額	△54,167	91,811
持分法適用会社に対する持分相当額	△22,086	△20,555
その他の包括利益合計	△504,746	△168,053
包括利益	972,374	971,473
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	972,374	971,473

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,195,057	5,077,752	12,151,379	△390,984	22,033,204
当期変動額					
剰余金の配当			△457,306		△457,306
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,477,121		1,477,121
自己株式の取得				△101	△101
自己株式の消却		△694	△179,905	180,600	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△694	839,909	180,498	1,019,713
当期末残高	5,195,057	5,077,057	12,991,288	△210,485	23,052,917

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	885,836	13,972	20,346	920,155	22,953,359
当期変動額					
剰余金の配当					△457,306
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,477,121
自己株式の取得					△101
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△385,709	△64,870	△54,167	△504,746	△504,746
当期変動額合計	△385,709	△64,870	△54,167	△504,746	514,966
当期末残高	500,127	△50,898	△33,820	415,408	23,468,326

当連結会計年度（自2020年4月1日 至2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,195,057	5,077,057	12,991,288	△210,485	23,052,917
当期変動額					
剰余金の配当			△457,303		△457,303
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,139,527		1,139,527
自己株式の取得				△69,983	△69,983
自己株式の処分		46,124		23,732	69,856
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	46,124	682,223	△46,250	682,097
当期末残高	5,195,057	5,123,181	13,673,512	△256,736	23,735,014

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	500,127	△50,898	△33,820	415,408	23,468,326
当期変動額					
剰余金の配当					△457,303
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,139,527
自己株式の取得					△69,983
自己株式の処分					69,856
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△108,633	△151,232	91,811	△168,053	△168,053
当期変動額合計	△108,633	△151,232	91,811	△168,053	514,043
当期末残高	391,494	△202,130	57,991	247,355	23,982,369

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,132,079	1,584,675
減価償却費	294,931	308,555
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△48,729	23,858
賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,003	△439
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△59,271	△34,197
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△352,573	△264,648
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△53,214	△7,193
関係会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	△11,500	—
その他の引当金の増減額(△は減少)	662	37,821
受取利息及び受取配当金	△132,189	△90,501
受取保険金	△60,705	△132,694
支払利息	1,171	7,264
為替差損益(△は益)	3,919	△6,798
持分法による投資損益(△は益)	△48,857	△20,259
デリバティブ評価損益(△は益)	25,740	—
投資有価証券評価損益(△は益)	11,710	96,210
関係会社株式売却損益(△は益)	—	59,406
固定資産売却損益(△は益)	—	8,685
投資有価証券売却損益(△は益)	△13,798	△10,105
売上債権の増減額(△は増加)	△2,380,405	11,868,112
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	△309,069	△25,123
立替金の増減額(△は増加)	424,878	△620,822
未収消費税等の増減額(△は増加)	642,457	6,892
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,178,381	△6,206,159
未成工事受入金の増減額(△は減少)	270,879	779,542
未払金の増減額(△は減少)	△5,513	46,322
預り金の増減額(△は減少)	333,502	9,509
未払消費税等の増減額(△は減少)	159,494	514,198
その他	130,123	△68,078
小計	△236,663	7,864,034
利息及び配当金の受取額	190,173	120,372
保険金の受取額	60,705	132,694
利息の支払額	△1,171	△7,264
法人税等の支払額	△576,546	△551,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	△563,501	7,558,825

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△144,070	△256,180
定期預金の払戻による収入	1,999,630	144,070
有価証券の売却及び償還による収入	251,483	100,788
有形固定資産の取得による支出	△39,736	△2,352,108
有形固定資産の売却による収入	92,016	172,566
投資有価証券の取得による支出	△1,307,420	△15,166
投資有価証券の売却による収入	20,293	13,176
関係会社株式の取得による支出	△70,181	—
貸付けによる支出	—	△27,025
差入保証金の差入による支出	△547,800	—
その他	△130,855	△49,131
投資活動によるキャッシュ・フロー	123,358	△2,269,010
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,009,999	2,000,000
短期借入金の返済による支出	△1,280,000	△2,000,000
リース債務の返済による支出	△46,957	△39,046
自己株式の取得による支出	△101	△126
配当金の支払額	△456,857	△456,549
財務活動によるキャッシュ・フロー	△773,916	△495,721
現金及び現金同等物に係る換算差額	△70,507	△28,398
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,284,566	4,765,693
現金及び現金同等物の期首残高	9,502,754	8,218,187
現金及び現金同等物の期末残高	8,218,187	12,983,881

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に設備工事業を営んでおり、国内においては当社および温調エコシステムズ株式会社等が、海外においては米国、中国、インドおよびフィリピン等の各地域をALAKA' I MECHANICAL CORPORATION (米国)、大成温調機電工程(上海)有限公司(中国)、TAISEI ONCHO INDIA PRIVATE LIMITED (インド)、ONCHO PHILIPPINES, INC. (フィリピン) およびその他の現地法人が、それぞれ担当しております。

現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域において包括的な戦略を立案し、事業活動を行っております。

なお、TAISEI ONCHO INDIA PRIVATE LIMITED (インド)、およびONCHO PHILIPPINES, INC. (フィリピン) につきましては、すでに事業の休止を決定しており、閉鎖に向けた手続きを進めております。

当社グループは主として設備工事業を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「中国」、「インド」、「フィリピン」および「オーストラリア」の6つを報告セグメントとしております。

また、温調エコシステムズ株式会社においては設備工事業のほか、冷暖房機器等の販売をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント							その他 (注)	調整額	合計
	日本	米国	中国	インド	フィリ ピン	オースト ラリア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	48,138,438	6,474,223	3,428,922	—	—	32,515	58,074,100	—	—	58,074,100
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,000	—	—	—	—	—	2,000	—	△2,000	—
計	48,140,438	6,474,223	3,428,922	—	—	32,515	58,076,100	—	△2,000	58,074,100
セグメント利益又は損 失(△)	1,436,354	329,209	130,062	△29,459	△5,736	18,837	1,879,267	—	△94	1,879,173
セグメント資産	38,628,393	4,032,383	1,642,633	46,657	6,492	172,615	44,529,176	850,047	△539,801	44,839,422
セグメント負債	19,204,514	1,436,068	794,026	185,932	2,463	275,675	21,898,681	—	△527,585	21,371,096
その他の項目										
減価償却費	250,725	44,042	125	37	—	—	294,931	—	—	294,931
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	126,171	28,575	—	244	—	—	154,992	—	—	154,992

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ベトナムへの投資額を含んでおります。

当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント							その他 (注)	調整額	合計
	日本	米国	中国	インド	フィリ ピン	オースト ラリア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	38,400,793	6,224,025	3,976,488	—	—	32,605	48,633,913	—	—	48,633,913
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	38,400,793	6,224,025	3,976,488	—	—	32,605	48,633,913	—	—	48,633,913
セグメント利益又は損 失 (△)	941,133	157,067	216,795	△24,254	△120	10,711	1,301,333	—	1,391	1,302,724
セグメント資産	33,114,945	6,089,647	2,596,900	27,343	5,936	149,800	41,984,574	536,256	△2,532,720	39,988,110
セグメント負債	12,919,257	3,524,809	1,567,478	189,232	500	268,300	18,469,579	—	△2,463,838	16,005,741
その他の項目										
減価償却費	246,514	62,041	—	0	—	—	308,555	—	—	308,555
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	130,306	2,873,157	—	—	—	—	3,003,464	—	—	3,003,464

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ベトナムへの投資額を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額および当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	58,076,100	48,633,913
セグメント間取引消去	△2,000	—
連結財務諸表の売上高	58,074,100	48,633,913

(単位: 千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,879,267	1,301,333
セグメント間取引消去	△94	1,391
連結財務諸表の営業利益	1,879,173	1,302,724

(単位: 千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	44,529,176	41,984,574
「その他」の区分の資産	850,047	536,256
セグメント間取引消去	△539,801	△2,532,720
連結財務諸表の資産合計	44,839,422	39,988,110

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	21,898,681	18,469,579
セグメント間取引消去	△527,585	△2,463,838
連結財務諸表の負債合計	21,371,096	16,005,741

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		セグメント間取引消去		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	294,931	308,555	—	—	294,931	308,555
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	154,992	3,003,464	—	—	154,992	3,003,464

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	3,592.33円	3,671.05円
1株当たり当期純利益	226.10円	174.43円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、当連結会計年度より株式報酬制度を導入しており、当該株式報酬制度の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式39,400株を、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。

また、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,477,121	1,139,527
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る 親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,477,121	1,139,527
期中平均株式数(千株)	6,532	6,532

(重要な後発事象)

当社は、2021年3月26日開催の取締役会において、第三者割当による第1回新株予約権の発行を決議し、2021年4月12日に払込が完了しております。概要は以下のとおりになっております。

割当日	2021年4月12日
新株予約権の総数	12,000個
新株予約権の発行価額	総額11,268,000円(本新株予約権1個当たり939円)
当該発行による潜在株式数	・当初行使価額(2,234円)における潜在株式数:1,200,000株 ・下限行使価額(2,122円)における潜在株式数:1,263,336株
調達資金の額	2,692,068,000円(差引手取概算額:2,680,568,000円)(注) (内訳) 本新株予約権発行分 11,268,000円 本新株予約権行使分 2,680,800,000円
行使価額	当初行使価額 2,234円 2021年10月19日及び2022年10月19日(以下、個別に又は総称して「修正日」という。)において、当該修正日まで(当日を含む。)の10連続取引日の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値の平均値(計算の結果1円未満の端数を生じる場合は、その端数を切り上げた金額。)(以下「修正日価額」という。))が、修正日に有効な行使価額を1円以上下回る場合には、行使価額は、修正日以降、修正日価額に修正される。但し、上記の計算の結果算出される金額が下限行使価額(以下に定義する。))を下回る場合には、修正後の行使価額は下限行使価額とする。「下限行使価額」とは、2,122円とする。
募集又は割当方法	第三者割当の方法による。
割当先	AA Small Cap, L.P.
その他	2021年3月26日付で、AA Small Cap, L.P.との間で本新株予約権に係る引受契約を締結いたしました。

(注) 調達資金の額は、本新株予約権の発行価額の総額と、全ての本新株予約権が行使されたと仮定して算出された行使価額の合計額です。本新株予約権の権利行使期間内に行使が行われない場合及び当社が取得した新株予約権を消却した場合には、調達資金の額は減少します。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,708,702	9,596,805
受取手形	522,342	441,468
電子記録債権	5,096,645	1,734,786
完成工事未収入金	15,663,975	7,344,415
売掛金	9,430	9,575
有価証券	156,711	1,770
未成工事支出金	695,396	796,470
原材料	24,969	23,270
前払費用	76,061	43,442
その他	393,208	1,053,590
貸倒引当金	△2,197	△32,155
流動資産合計	28,345,247	21,013,441
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,745,041	2,523,617
減価償却累計額	△1,959,518	△1,790,542
建物（純額）	785,523	733,074
構築物	66,574	53,656
減価償却累計額	△61,505	△49,299
構築物（純額）	5,068	4,356
機械及び装置	618,321	619,421
減価償却累計額	△322,521	△357,625
機械及び装置（純額）	295,800	261,796
車両運搬具	16,931	12,144
減価償却累計額	△16,931	△12,144
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	190,766	203,249
減価償却累計額	△135,077	△156,930
工具、器具及び備品（純額）	55,688	46,318
土地	1,770,374	1,628,880
リース資産	109,917	98,814
減価償却累計額	△62,595	△60,386
リース資産（純額）	47,322	38,428
建設仮勘定	6,100	10,500
有形固定資産合計	2,965,878	2,723,355
無形固定資産		
ソフトウェア	434,483	386,402
リース資産	30,207	43,414
その他	29,484	29,484
無形固定資産合計	494,174	459,301

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	3,827,494	3,876,075
関係会社株式	3,707,642	3,321,375
従業員長期貸付金	3,645	2,589
関係会社長期貸付金	286,781	2,271,337
長期貸付金	5,100	4,500
破産更生債権等	243,651	247,916
長期前払費用	663	9,107
繰延税金資産	664,360	733,157
その他	1,260,480	1,229,560
貸倒引当金	△411,026	△402,679
投資その他の資産合計	9,588,793	11,292,940
固定資産合計	13,048,846	14,475,596
資産合計	41,394,093	35,489,038

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,912,912	698,953
電子記録債務	4,662,002	3,355,986
工事未払金	9,028,913	5,221,687
リース債務	37,667	37,216
未払金	22,439	31,502
未払費用	231,929	198,302
未払法人税等	305,563	50,787
未払消費税等	161,387	592,772
未成工事受入金	1,147,001	1,283,824
前受金	10,971	8,711
預り金	423,275	432,595
賞与引当金	279,225	279,397
完成工事補償引当金	322,738	58,090
工事損失引当金	80,009	70,191
その他	23,604	45,327
流動負債合計	18,649,642	12,365,346
固定負債		
リース債務	46,455	52,652
その他	30,261	35,369
固定負債合計	76,717	88,022
負債合計	18,726,360	12,453,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,195,057	5,195,057
資本剰余金		
資本準備金	5,086,553	5,086,553
その他資本剰余金	—	46,124
資本剰余金合計	5,086,553	5,132,677
利益剰余金		
利益準備金	436,826	436,826
その他利益剰余金		
特別償却準備金	86,631	28,737
別途積立金	6,452,283	6,452,283
繰越利益剰余金	5,122,027	5,656,617
利益剰余金合計	12,097,768	12,574,463
自己株式	△210,485	△256,736
株主資本合計	22,168,893	22,645,462
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	498,840	390,207
評価・換算差額等合計	498,840	390,207
純資産合計	22,667,733	23,035,669
負債純資産合計	41,394,093	35,489,038

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
完成工事高	47,009,918	37,249,712
その他の売上高	229,573	203,476
売上高合計	47,239,492	37,453,188
売上原価		
完成工事原価	42,254,898	32,949,609
その他の売上原価	112,269	106,667
売上原価合計	42,367,168	33,056,276
売上総利益	4,872,324	4,396,911
販売費及び一般管理費		
役員報酬	172,800	196,518
従業員給与手当	1,398,284	1,450,153
賞与引当金繰入額	71,865	77,484
退職給付費用	62,609	81,989
法定福利費	233,212	248,426
福利厚生費	55,814	67,500
貸倒引当金繰入額	—	2,428
修繕維持費	4,810	4,820
事務用品費	130,735	152,284
旅費及び交通費	129,756	82,563
通信費	95,698	104,280
水道光熱費	17,124	16,349
研究開発費	25,728	29,314
広告宣伝費	42,651	63,199
交際費	71,878	33,853
地代家賃	177,545	179,004
減価償却費	189,420	189,539
車両費	20,728	20,779
租税公課	157,727	149,818
保険料	46,179	45,176
雑費	376,365	299,883
販売費及び一般管理費合計	3,480,938	3,495,369
営業利益	1,391,385	901,541
営業外収益		
受取利息	35,835	31,006
受取配当金	548,880	86,315
為替差益	—	41,805
投資有価証券売却益	13,798	10,105
受取保険金	60,705	132,694
雑収入	35,964	39,364
営業外収益合計	695,183	341,292
営業外費用		
支払利息	985	6,777
デリバティブ評価損	25,740	—
為替差損	7,507	—
貸倒引当金繰入額	2,238	31,194
工事補修費	47,263	43,681
雑支出	12,477	24,960
営業外費用合計	96,211	106,614
経常利益	1,990,357	1,136,220

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	57,767
完成工事補償引当金戻入額	—	268,672
特別利益合計	—	326,440
特別損失		
固定資産売却損	—	8,685
投資有価証券評価損	11,710	96,210
関係会社株式評価損	23,850	139,576
原状復旧工事費用	—	25,000
特別損失合計	35,560	269,473
税引前当期純利益	1,954,797	1,193,187
法人税、住民税及び事業税	543,544	262,705
法人税等調整額	264	△3,516
法人税等合計	543,808	259,188
当期純利益	1,410,988	933,999

完成工事原価報告書

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
区分	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
材料費	10,769,095	25.5	8,446,137	25.6
外注費	25,845,481	61.2	19,186,868	58.2
経費	5,640,322	13.3	5,316,603	16.1
(うち人件費)	(3,929,155)	(9.3)	(3,869,790)	(11.7)
当期完成工事原価	42,254,898	100.0	32,949,609	100.0

(注) 原価計算の方法は個別原価計算であります。

その他の売上原価報告書

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
区分	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
経費				
当期経費	112,269	100.0	106,667	100.0
当期その他の売上原価	112,269	100.0	106,667	100.0

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
						特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	5, 195, 057	5, 086, 553	694	5, 087, 248	436, 826	144, 526	6, 452, 283	4, 290, 355	11, 323, 991
当期変動額									
特別償却準備金の取崩						△57, 894		57, 894	－
剰余金の配当								△457, 306	△457, 306
当期純利益								1, 410, 988	1, 410, 988
自己株式の取得									
自己株式の消却			△694	△694				△179, 905	△179, 905
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									
当期変動額合計	－	－	△694	△694	－	△57, 894	－	831, 671	773, 776
当期末残高	5, 195, 057	5, 086, 553	－	5, 086, 553	436, 826	86, 631	6, 452, 283	5, 122, 027	12, 097, 768

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△390,984	21,215,312	896,893	896,893	22,112,205
当期変動額					
特別償却準備金の取崩		—			—
剰余金の配当		△457,306			△457,306
当期純利益		1,410,988			1,410,988
自己株式の取得	△101	△101			△101
自己株式の消却	180,600	—			—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△398,052	△398,052	△398,052
当期変動額合計	180,498	953,580	△398,052	△398,052	555,527
当期末残高	△210,485	22,168,893	498,840	498,840	22,667,733

当事業年度(自2020年4月1日至2021年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
						特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	5,195,057	5,086,553	—	5,086,553	436,826	86,631	6,452,283	5,122,027	12,097,768
当期変動額									
特別償却準備金の取崩						△57,894		57,894	—
剰余金の配当								△457,303	△457,303
当期純利益								933,999	933,999
自己株式の取得									
自己株式の処分			46,124	46,124					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	46,124	46,124	—	△57,894	—	534,590	476,695
当期末残高	5,195,057	5,086,553	46,124	5,132,677	436,826	28,737	6,452,283	5,656,617	12,574,463

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△210,485	22,168,893	498,840	498,840	22,667,733
当期変動額					
特別償却準備金の取崩		—			—
剰余金の配当		△457,303			△457,303
当期純利益		933,999			933,999
自己株式の取得	△69,983	△69,983			△69,983
自己株式の処分	23,732	69,856			69,856
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△108,633	△108,633	△108,633
当期変動額合計	△46,250	476,569	△108,633	△108,633	367,935
当期末残高	△256,736	22,645,462	390,207	390,207	23,035,669

5. 補足情報

(個別受注工事高、完成工事高、繰越工事高の状況)

期別	区分	前期繰越工事高 (千円)	当期受注工事高 (千円)	計 (千円)	当期完成工事高 (千円)	次期繰越工事高 (千円)
前事業年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)	新築工事	30,238,304	22,650,628	52,888,932	28,117,099	24,771,833
	改修・保守修理等	7,294,363	18,861,567	26,155,930	18,892,819	7,263,111
	計	37,532,667	41,512,195	79,044,863	47,009,918	32,034,944
当事業年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)	新築工事	24,771,833	20,392,994	45,164,827	21,067,874	24,096,952
	改修・保守修理等	7,263,111	13,890,134	21,153,245	16,181,837	4,971,408
	計	32,034,944	34,283,128	66,318,073	37,249,712	29,068,360

- (注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で、契約の変更により請負金額の増減がある場合、当期受注工事高にその増減額が含まれております。したがって、当期完成工事高にもかかる増減額が含まれております。
2. 次期繰越工事高は(前期繰越工事高+当期受注工事高-当期完成工事高)に一致しております。